

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成27年2月19日 (2015.2.19)

【公表番号】特表2014-509837(P2014-509837A)

【公表日】平成26年4月24日 (2014.4.24)

【年通号数】公開・登録公報2014-021

【出願番号】特願2013-547710(P2013-547710)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 0 7 K 16/40 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 P 37/02 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 37/06 (2006.01)

C 0 7 K 16/28 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 9/14 (2006.01)

C 1 2 P 21/08 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 0 7 K 16/40

C 1 2 N 5/00 1 0 1

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 P 37/02

A 6 1 P 29/00 1 0 1

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 37/06

C 0 7 K 16/28

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 9/14

C 1 2 P 21/08

【手続補正書】

【提出日】平成26年12月25日 (2014.12.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ヒト C D 3 8 (配列番号 1) 及び カニクイザル C D 3 8 (配列番号 2) に特異的に結合する単離された抗体であって、

a) 以下を含む重鎖可変領域：

- i) 配列番号 3 を含む第 1 の C D R ；
- i i) 配列番号 4 を含む第 2 の C D R ；
- i i i) 配列番号 5 を含む第 3 の C D R ；及び

b) 以下を含む軽鎖可変領域：

- i) 配列番号 6 を含む第 1 の C D R ；
- i i) 配列番号 7 を含む第 2 の C D R ；
- i i i) 配列番号 8 を含む第 3 の C D R ；

を含む、抗体。

【請求項 2】

前記重鎖可変領域が配列番号 9 を含む、請求項 1 記載の単離された抗体。

【請求項 3】

前記軽鎖可変領域が配列番号 10 を含む、請求項 1 記載の単離された抗体。

【請求項 4】

前記重鎖可変領域が配列番号 9 を含み、前記軽鎖可変領域が配列番号 10 を含む、請求項 1 記載の単離された抗体。

【請求項 5】

重鎖が配列番号 21 を含み、軽鎖が配列番号 22 を含む、請求項 1 記載の単離された抗体。

【請求項 6】

ヒト C D 3 8 (配列番号 1) 及び カニクイザル C D 3 8 (配列番号 2) に特異的に結合する単離された抗体であって、

a) 以下を含む重鎖可変領域：

- i) 配列番号 13 を含む第 1 の C D R ；
- i i) 配列番号 14 を含む第 2 の C D R ；
- i i i) 配列番号 15 を含む第 3 の C D R ；及び

b) 以下を含む軽鎖可変領域：

- i) 配列番号 16 を含む第 1 の C D R ；
- i i) 配列番号 17 を含む第 2 の C D R ；
- i i i) 配列番号 18 を含む第 3 の C D R ；

を含む、抗体。

【請求項 7】

前記重鎖可変領域が配列番号 11 を含む、請求項 6 記載の単離された抗体。

【請求項 8】

前記軽鎖可変領域が配列番号 12 を含む、請求項 6 記載の単離された抗体。

【請求項 9】

前記重鎖可変領域が配列番号 19 を含み、前記軽鎖可変領域が配列番号 20 を含む、請求項 6 記載の単離された抗体。

【請求項 10】

重鎖が配列番号 34 を含み、軽鎖が配列番号 35 を含む、請求項 6 記載の単離された抗体。

【請求項 11】

さらに F c ドメインを含む、請求項 1 記載の単離された抗体。

【請求項 12】

前記 F c ドメインがヒトである、請求項 11 記載の単離された抗体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 2 6 9

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 2 6 9 】

配列番号 1 3 (H C D R 1 A b 1 9)

G F T F N N Y D

【手続補正 3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 配列表

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 配列表 】

2014509837000001.app